

わが家のアイドル



もりた はなこ
森田 華子

平成 26 年 6 月 19 日
母：翔子
父：友明（字新川）

たくさん
わらって
大きくああれ

わが家のアイドルコーナーでは、満 3 歳までのちびっ子を募集しています。掲載写真はお返します。☎889-4415
総務課広報担当までご連絡ください。

南星中新体操部九州大会で3位受賞♪

南星中新体操部のメンバー56人が8月12日に行われた九州中学校新体操大会で3位に入賞、全国中学校新体操選手権大会で17位となり、9月9日に町長へ受賞と大会結果の報告に訪れました。キャプテンの神里妃名子（3年生）さんは、「九州大会では周りの人々に支えられた。九州・全国大会でミスがあっても、うれしい思い出をしたので、次の大会では、自分達らしい演技をしたい。」と受賞の喜びと9月11日から行われた第29回かさざぎ杯新体操競技会への抱負を語りました。3年生は今年最後の大会となるかさざぎ杯では、南星中新体操部は15位の成績を飾りました。



☆南星中新体操部メンバー☆

上段左から川満恵理紗さん、大嶺佳子さん、伊佐香乃さん、
下段左から神里和さん、神里妃名子さん、神里日菜さん

第五次総合計画策定に向けて、住民会議がはじまりました。

第五次総合計画の策定にむけた「南風原町まちづくり住民会議」の第1回目が9月2日に行われました。まちづくり住民会議は、27人の町内在住・在勤の公募委員と24人の役場職員によるワーキングチームにて結成されています。この日は町長から委嘱状が交付され、それぞれ自己紹介や参加動機などを話しました。住民会議は、9月から来年3月まで10回程度開催され、平成29年度から10年間のまちづくり目標について議論を交わし、第五次基本構想素案の策定に取り組みます。



総勢 51 人で第五次総合計画策定に向けて取り組みます！

東部消防防災・救急フェア開催♪

9月9日の「救急の日」にちなんで、9月5日に第15回防災・救急フェア（主催：東部消防組合）がイオン南風原店にて開催されました。イベント広場にて海の危険生物の展示、住宅用火災報知器の展示、心肺蘇生の体験コーナーが設置され、屋外駐車場では、ドクターヘリ・ドクターカーの乗車体験、はしご車訓練・乗車体験が行われました。普段みることのできないドクターヘリやドクターカーに多くの方が来場し、見学・体験しました。



大勢の方々が列をなし、ドクターヘリを見学しました。

はえばる NEWS

はえるん誕生日＆エッグキャンペーン開催♪

8月6日ははえるんの誕生日（3歳になりました★）を記念して、はえるん誕生会が8月20日に町民ホールにて行われました。この日は町内13箇所の学童から2名ずつが参加し、はえるんの誕生日を祝いました。誕生日ケーキは、諸見里エッグハウス（Cake & Egg）よりかぼちゃと卵をふんだんに使ったケーキをご提供いただきました。また、8月9日（エッグの日）にちなんで、エッグキャンペーンも同時に行われ、諸見里エッグの諸見里さんより卵についての講話もありました。講話では、「2015年に国の基準が変わって、卵は1日に2個以上食べてもOKになりました。これからも卵を毎日食べてほしい。」と卵の摂取を呼びかけました。



はえるん、3歳の誕生日おめでとう～♪

日向市中学生平和交流団が平和学習に訪れました。

8月19日から21日に宮崎県日向市の中学生平和交流団7名が平和学習のため来沖しました。20日には南風原町を訪れ、南星中・南風原中の生徒らと交流後、学童疎開体験者3名（大城和子さん、知念愛子さん、神里幸子さん）の体験談を聞きました。体験者の当時の生活や戦時の様子など、真剣に耳を傾けていました。その後、陸軍病院壕の見学を行い、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学習しました。



学童疎開体験者の話を真剣に聞く生徒ら

小学生がかすりのコースター織り体験♪

琉球かすり会館にて8月14日・15日に、小学3年生から6年生を対象に「ふれあいかすり体験教室」が開かれ、約100人の子ども達が参加しました。体験教室では、かすりのコースター作りに挑戦！組合員の指導を受け、みんな一生懸命にかすり織りを行いました。参加した芦浦幸花さん（南風原小3年）は、「上手に作れてたのしかった」と笑顔で話しました。



コースター完成★参加した芦浦幸花さん

平成 27 年度国体九州ブロック大会へ瀬底正椰さんが出場！！

8月22日から24日に大分県で開催された平成27年度国民体育大会第35回九州ブロック大会秋季大会のサッカー少年男子（U-16）の沖縄代表として瀬底正椰さん（南風原中）が出場し、大会前に町長へ表敬訪問しました。瀬底さんは国体代表の中で唯一の中学生です。瀬底さんは、「周りへの感謝の気持ちを忘れずに精一杯プレーし、中学生でもできるんだということを見せたい。」と意気込みを語りました。試合は一勝一敗一引分けで残念ながら代表権獲得はなりませんでした。大きな経験となる大会となりました。瀬底さんは、Wウイング沖縄に所属し、将来はプロの選手を目指し日々練習に励んでいます。



中学生で国体代表に選出された瀬底正椰さん（中央）